

第一線で働く美容師や養成施設の意見の反映について

資料6

- 美容師や養成校の意見を把握するために、現在、全日本美容業生活衛生同業組合連合会にてアンケート調査が実施されているところ。
- 本検討会においては、本アンケート調査の結果も踏まえて、議論を進めてはどうか。

全日本美容業生活衛生同業組合連合会実施調査 *アンケート結果:3月上旬頃予定

(1)調査対象

① 美容師(管理美容師研修の場を活用)

② 美容師養成施設

(2)調査実施期間

令和3年12月～令和4年2月

(3)調査項目

① 美容師

調査項目	主な内容
1.属性	経営者・従業員別、年齢、経験年店舗の形態等
2.所在地	勤務先の都道府県
3.技術提供頻度等	カット、パーマメント、ヘアセッティングに関する技術の提供頻度
4.実技試験について	カット、ワインディング、オールウェーブセッティングに関する意識(それぞれに、国家試験で問うのは妥当、必要性は低い等)
5.まつ毛エクステンションについて	意識について(より丁寧に学べる環境を目指すべき、技術修得を図るべき、現在の取り組みでよい等)
6.美容実習について	実習時間の増による新しい教科過程の評価について
7.実務実習について	意識について(業務に活かされている、特に活かされていない、モチベーションアップにつながった、美容行為をさせてもらえなかった等)

②美容師養成施設

調査項目	主な内容
1.所在地	養成施設の都道府県名
2.美容技術について	カット、ワインディング、オールウェーブセッティングに関する意識(それぞれに、美容師が備えるべき基礎的素養である、現場ニーズと一致していない等)
3.美容実習について	実習時間の増による効果について(ゆとりが生まれてよい効果があった、特に変わらない、評価は時期尚早等)
4.実務実習について	養成施設の実施の有無 ・実施の養成施設→内容、有効性について ・未実施の養成施設→未実施理由